



平成31年2月6日

担当課	和歌山城整備企画課
担当者	内田・吉田・川嶋
電話	(073) 435 - 1044
内線	3839

わかやま歴史館 冬の企画展示



「和歌山の市電と和歌山城」を開催します



↑南海〈和歌山軌道・貴志川〉線案内図
(和歌山城整備企画課蔵)

初公開



今から110年ほど前、和歌山市内を走る市街電車（市電）が開通しました。市電は人々の貴重な交通手段として親しまれ、徐々に路線を拡大していきます。その影響は和歌山城にも及び、お城の姿を変える工事に至ります。市電が廃線となった今も、その痕跡は和歌山公園周辺に残されています。

本展では、このような市電と和歌山城の関わりについて、和歌山城整備企画課に残された資料からご紹介します。



展示は、①「市街電車の開通と和歌山城の改変」と②「戦後の市街電車と和歌山城、保存車両321号電車」の二章立てで行います。皆様のご来場をお待ちしております。

会 期 平成31年2月9日（土）から3月17日（日）まで

会 場 わかやま歴史館 2階歴史展示室

開館時間 9時から17時30分まで
(入館は17時まで)

入 館 料 大人100円、小・中学生無料
※天守閣との共通券(410円)で入場可。
※和歌山市内在住の65歳以上の方、
障害者手帳をお持ちの方は無料。

展示総数 12点(実物4点・複製8点)

その内、初公開数 3点

〔保存車両321号電車関係の路線案内図(上記)・
方向幕・ブレーキハンドル〕

